

# 上秋津公民館報 たかお

平成24年  
1月号



■ 館長：田中 辰雄      主事：高根 昌史

■ TEL 35 - 1022      ■ FAX 35 - 0569  
■ E-mail [kamiakizu.ko@city.tanabe.lg.jp](mailto:kamiakizu.ko@city.tanabe.lg.jp)

## 謹 賀 新 年

新年明けましておめでとうございます。旧年中は公民館の諸活動に対しましてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、東日本大震災や台風による災害などを通して、あらためて人と人とのつながりの大切さを実感した年でもありました。

上秋津公民館では、本年も「人がいきいきと集まる つながる上秋津」を目標に、地域の皆様が気軽に参加でき、そして、交流の場となるような事業の開催に精一杯取り組んで参りますので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

平成24年元旦 上秋津公民館長 田中辰雄  
主事 高根昌史



## 新 春 将 棋 大 会

上秋津公民館では、下記の通り、新春将棋大会を開催します。奮ってご参加ください。

日 時 平成24年1月4日(水) 午前9時～  
場 所 上秋津農村センター 2階 和室  
申込み 不要      当日9時までに集合してください。  
参加費 無料      駒、将棋盤をお持ちの方はご持参下さい。



## 秋津野塾 いきいき健康増進 1月の予定

1月の予定は次のとおりです。皆さん、気軽にご参加下さい。

12日(木) 午後1:30 ~ カラオケ大会  
26日(木) 午後1:30 ~ 風船バレー

場所は上秋津農村センターです。  
都合により内容を変更する場合があります。



## 秋津野塾主催 第19回高尾山登山大会 開催

- 日 時 平成24年1月29日(日)  
受付 8:30~9:00      出発 9:30      下山最終時刻 14:00
- 場 所 上秋津農村センター前集合(駐車場は上秋津小学校です)
- 参加費 一般 500円      当日受付で徴収します。高校生・18歳以下は無料です。  
昼食、飲み物は各自でご用意ください。  
賞品が当たる福引き抽選会を予定しています。
- 申込み ハガキまたはFAXで、住所・氏名(フリガナ明記)・年齢・所属(学校名等) 電話番号をご記入の上、1月19日(木)までにお申し込み下さい。  
尚、秋津野塾ホームページからも申し込みができます。 <http://akizuno.net>  
小学生以下の参加者は引率者が必要です。
- 申込先 〒646-0001 田辺市上秋津2083-1  
上秋津農村センター内 高尾山登山係あて  
電話 35-1022 FAX 35-0569
- その他 雨天時の大会の有無については、午前6時30分に決定します。事務局までお問合せ下さい。



## みんな元気に！ 第4回 はつらつ教室開催

日 時 : 平成24年1月19日(木) 午後1時30分 ~ 3時  
場 所 : 上秋津農村センター  
内 容 : 介護予防のお話「いつまでもおいしく食べるために」 かんたん健康体操  
持 ち 物 : タオル・お茶など      動きやすい服装でご参加下さい。  
お問合せ : 田辺市社会福祉協議会 老人憩いの家 やすらぎ荘(電話26-8575)

## ファミリーバドミントン大会 参加者募集！

公民館ではファミリーバドミントン大会を下記の通り開催いたします。  
参加ご希望の方は、各地区体育委員さんまでご連絡下さい。また、大会1週間前に講習会を開きます。どなたでも結構ですので、気軽にご参加下さい。

<講習会> 平成24年2月 7日(火) 午後7時 ~  
<大会> 平成24年2月14日(火) 午後7時 ~  
<会場> 上秋津中学校体育館



## 「上秋津ピンボケクラブ」 結成20周年記念写真展

「上秋津ピンボケクラブ」は、公民館サークルの一つとして、平成4年に写真を趣味とした仲間が集まって結成され、早や20年が経ちました。その間、会員は自然の素晴らしい風景を求めて県内外へ、一方、クラブにおいても撮影旅行に行くなどの活動を続けてまいりました。

また、平山弘講師を迎えて年数回の例会を開き、写真技術の向上と研鑽、会員相互の親睦を図ってまいりました。

つきましては、今回、結成20周年記念として第7回写真展を下記のとおり開催いたします。写真展では、「一般作品」のほか、「課題作品」として「雲」を写したものを、平山講師による「特別出展」も併せて展示いたします。さらに、歴代クラブ員の皆さんの写真も展示をするほか、ご来場頂いた女性の中から抽選で10名様に、平山講師の写真(A4版)を贈呈いたします。

皆様方には何かとお忙しいことと存じますが、私たちの作品を是非ご覧下さいまして、ご感想ご指導いただければ幸いです。

尚、20日(金)午後7時から平山講師による展示写真の講評を予定していますので、写真に興味のある方はぜひご聴講下さい。

日 時 平成24年1月21日(土)午前9時から午後8時まで  
22日(日)午前9時から午後6時まで  
会 場 上秋津農村センター 1階 大会議室



## 上秋津ふれあいスクール 囲碁ボール

昨年12月7日と14日、小学校体育館で1・2年生がニュースポーツ「囲碁ボール」を楽しみました。参加者全員が初めての体験で、4チームに分かれて対戦試合を行いました。子ども達はマットの碁盤の目に向け打球を打ち、その行方に一喜一憂していました。今回、ご協力下さった保護者の皆様、ありがとうございました。



## 上秋津幼稚園 「絵本タイム」のご案内

昨年11月に始まり、地域の皆さまと園児たちがふれあう「絵本タイム」ですが、今月は下記の日程で開催します。参加申込みは、上秋津公民館(電話35-1022)までお願いします。

日 程：平成24年1月23日(月)午後1時から 場 所：上秋津幼稚園



1月5日(木)、19日(木) 2月2日(木)、16日(木)

紙ヒモでくくり、正午までに上秋津農村センター前へ出して下さい。

## 秋津野の里山(その21) 神社

### 中宮神社

時代をさかのぼる事、今から千二百三十年余前。和氣清磨が大切にしていた鷹の甲のため、鷹尾山に千光寺を建立し、寺の氏神として山城の国(京都)の愛宕(アタゴ)大明神をお迎えしてお祀りしたのが「中宮神社」の始まりです。

世は平安時代、平和な時が続き、寺は栄え、神社は丁重に祀られていました。

時は下って鎌倉初期、大きな山崩れのため、山林は谷底に埋まり、神社は仮宮のままであったのを奥畑の野久保に移し、「中宮」と称し、衣笠城主、愛洲氏の氏神として大切にお祀りするようになりました。当時の中宮神社はそれはそれは立派な社殿であり、神社の祭典には流鏝馬や競馬があったそうです。現在も野久保の山上には「馬場の壇」の地名が残り、お渡り行事は、久保田の南谷から出発したそうで、今も「幣(ヘイ)の谷」の地名を残しています。愛洲氏が衣笠を去ってからも獅子舞や角力(スモウ)が永く続いてきました。

江戸初期、又もや野久保に山崩れがあり、社殿も流出し、住民も貧しい生活をしいられ、本殿の復興も出来ず、収入を得るため、山路、龍神村、本宮、遠くは十津川あたりまで「もちい」として出稼ぎに行く者が多かったようです。

明治初年、久保田から田辺へ出向いて成功した那須利兵衛(江川、秋利)が私費を投じて再建し、神社合祀の圧力にもめげず、「たとえ神社は無謀な官吏どもに壊されようが、檜の木の根元にご幣を祀り、祖先の道を守ろう」と住民を励まし守ったお陰で、中宮神社は合祀せずすみ、現在も久保田、奥畑住民の繁栄によって由緒あるお宮を守られています。

末社「若宮神社」。平安時代中期、熊野詣が盛んになってきた頃、和泉左衛門尉平信兼が熊野本宮の神をお迎えに本宮へ行きました。この時、信兼が杖についてきた榎の木を二つに折って、1本を鷹尾山の若宮にさし、1本を麓の泉の地にさし、「もし榎の杖が芽を出し成長すれば、神が鎮座された証である」と言いましたが、めでたくも2本共、栄えたということです。

この頃から秋津荘12町がお熊野さんの神領となり、畑郷の5町5反が年々お熊野さんの祭りに鏡餅をお供えする御供料(ゴクリョウ)でありました。昭和9年改造され、今の社殿となりました。

末社「護王神社」。御祭神は和氣清磨です。中宮神社の氏子は古くから、時々京都の愛宕山と護王神社に参拝し、お札を受けて、このお社に納めるのが常でありました。

末社「大神宮」。天照大神様をお祀りしています。古くは伊勢詣りは団体で行きました。この社は落合地区にあったのが、この地に移りました。

末社「稲成神社」。昭和6年頃、奥畑に「狐つき」がはやりましたが、その際、伏見のお稲荷さんから狐の災いを伏せてもらった時に勧請されました。

参考文献：「古老は語る」 文責：秋津野里山の会

